

2022年12月21日
西日本旅客鉄道株式会社

在来線（山口エリア）および山陽新幹線でのICカードサービス拡大 ～2023年4月1日（土）スタート！～

ICカード乗車券「ICOCA」について、「山陽線（徳山駅～下関駅間）・山口線（湯田温泉駅・山口駅）へのエリア拡大」、「SUGOCAエリア（JR九州）をまたがる区間のICOCA定期券発売」および「新幹線IC定期券サービスを山陽新幹線全線に拡大」の各サービスを2023年春から開始することをご案内しておりました。この度、サービス開始日が決まりましたのでお知らせいたします。これにより、山陽線は全線（神戸駅～下関駅間）がICOCAエリアとなります。

タッチするだけで改札機が通過できるほか、全国のICマークのある鉄道・バス・お店でも使用できるなど、便利なICOCAをぜひご利用ください。

1. サービス開始日

2023年4月1日（土）

2. サービス内容

（1）山陽線・山口線にICOCAエリアを拡大します（別紙1）

- ・山陽線の徳山駅～下関駅間および山口線の湯田温泉駅・山口駅でICOCAを利用できるようになります。

※山口線の湯田温泉駅・山口駅ではICOCA（きっぷの機能）のみご利用いただけます。

（2）SUGOCAエリアをまたがる在来線定期券をICOCAで発売します（別紙2）

- ・「ICOCAエリアとSUGOCAエリア」をまたがる区間のICOCA定期券を発売します。

※各社のICサービスエリアをまたがり、かつ定期券区間外を乗車される場合は、自動改札機をご利用いただけませんので、ご注意ください。

※交通系ICカードのチャージ額を利用し、各社のICサービスエリアをまたがって乗車される場合は、これまでと同様に、自動改札機をご利用いただけませんので、あらかじめ全乗車区間のきっぷをお買い求めください。

（3）ICOCAカードによる新幹線定期券の発売区間を拡大します（別紙3）

- ・「ICOCA FREX定期券」、「ICOCA FREXパル定期券」の発売区間を、山陽新幹線全線（新大阪～博多間）に拡大します。

（4）「在来線IC定期券による新幹線乗車サービス」^(*)の利用可能区間を拡大します（別紙4・5）

- ・「在来線IC定期券による新幹線乗車サービス」のご利用可能区間を、山陽新幹線全線（新大阪～博多間）に拡大します。

(*) 定期券区間内に新幹線停車駅が2駅以上含まれる在来線IC定期券を、新幹線自動改札機にタッチしていただくだけで定期券区間内の新幹線（普通車自由席）に乗車できるサービス（特急料金は、新幹線降車駅の自動改札機でIC定期券のチャージ額から引き去り）

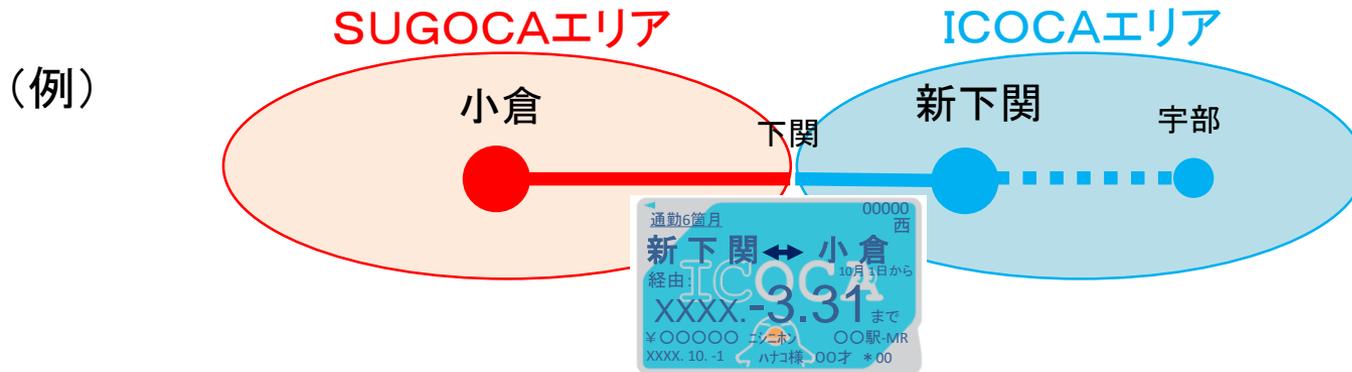
3. 特別企画乗車券の一部発売終了

・「在来線 I C 定期券による新幹線乗車サービス」のご利用可能区間の拡大に伴い、「新幹線自由席回数特急券（幹定回）」を 2023 年 3 月 31 日の発売をもって終了いたします(別紙 6)。

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 11 番、17 番に貢献するものと考えています。



ICOCAエリアとSUGOCAエリアをまたがる区間のICOCA定期券



<ご利用イメージ>



(注) ICエリアをまたがる区間、かつ定期券区間外を乗車される場合は、降車駅の自動改札機をご利用いただけませんので、ご注意ください。

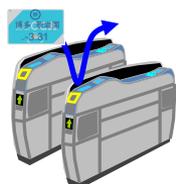


- JR西日本の駅のみどりの窓口、みどりの券売機およびピンク色の自動券売機で発売します。
- 定期券区間については、運賃計算キロ300キロの範囲内で発売します。
- JR西日本のICOCAエリアを含まない区間の定期券は、ICOCA定期券では発売できません。(例：下関駅・小倉駅間の定期券)
- ICOCAエリアとSUGOCAエリアをまたがる区間の磁気定期券をお持ちのお客様は、手数料なしでICOCA定期券に変更(交換)できます。(デポジット(カード発行預り金)が500円必要です。定期券の有効期間内または使用開始日前のものに限ります。なお、JR九州の駅で購入された磁気定期券は、ICOCA定期券に変更できない場合があります。)

山陽新幹線のIC定期券の発売区間拡大

■ 山陽新幹線のIC定期券「FREX」「FREXパル」の発売範囲を新大阪～博多間に拡大

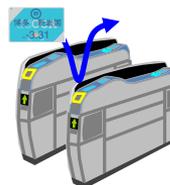
<山陽新幹線を定期券でご利用のイメージ>



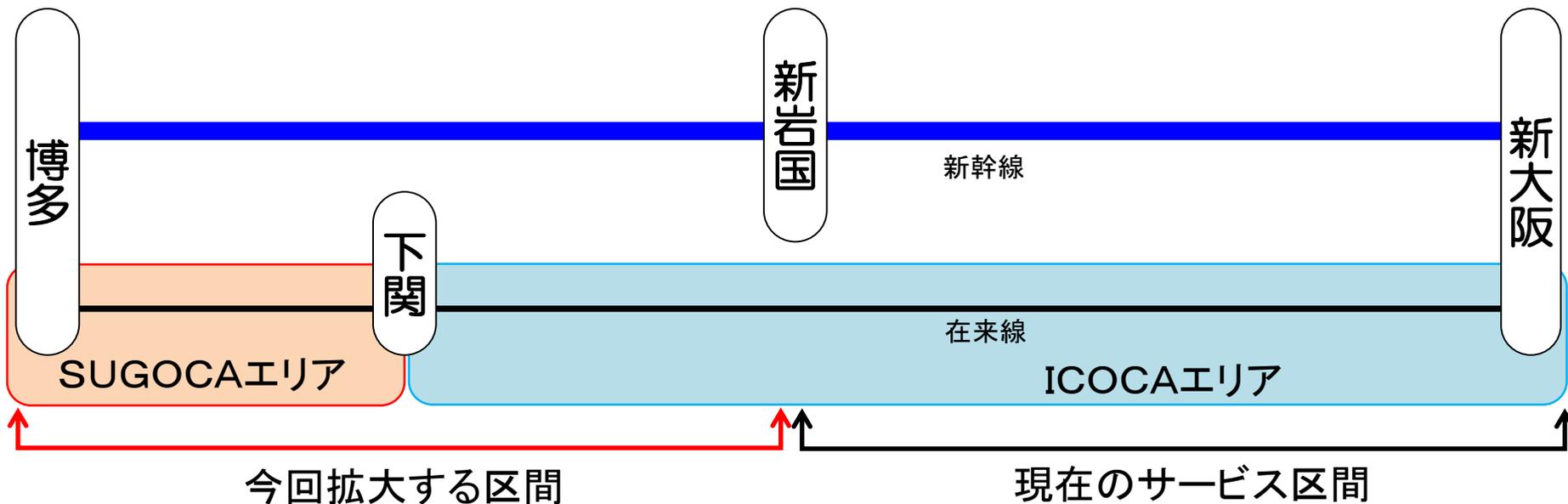
博多



山陽新幹線



新岩国



●山陽新幹線と並行区間の在来線もご利用になれます。

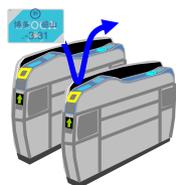
ただし、岩徳線(岩国～櫛ヶ浜間)はICOCAエリア外ですので、ご利用できません。

岩徳線(岩国～櫛ヶ浜間)をご利用の場合は「FREX定期券」「FREXパル定期券」(磁気定期券)をご利用ください。

在来線IC定期券による「新幹線乗車サービス」の利用可能区間拡大

- 在来線IC定期券による「新幹線乗車サービス」の利用可能区間を山陽新幹線（新大阪～博多間）に拡大

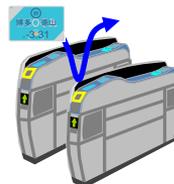
<ご利用イメージ>



博多

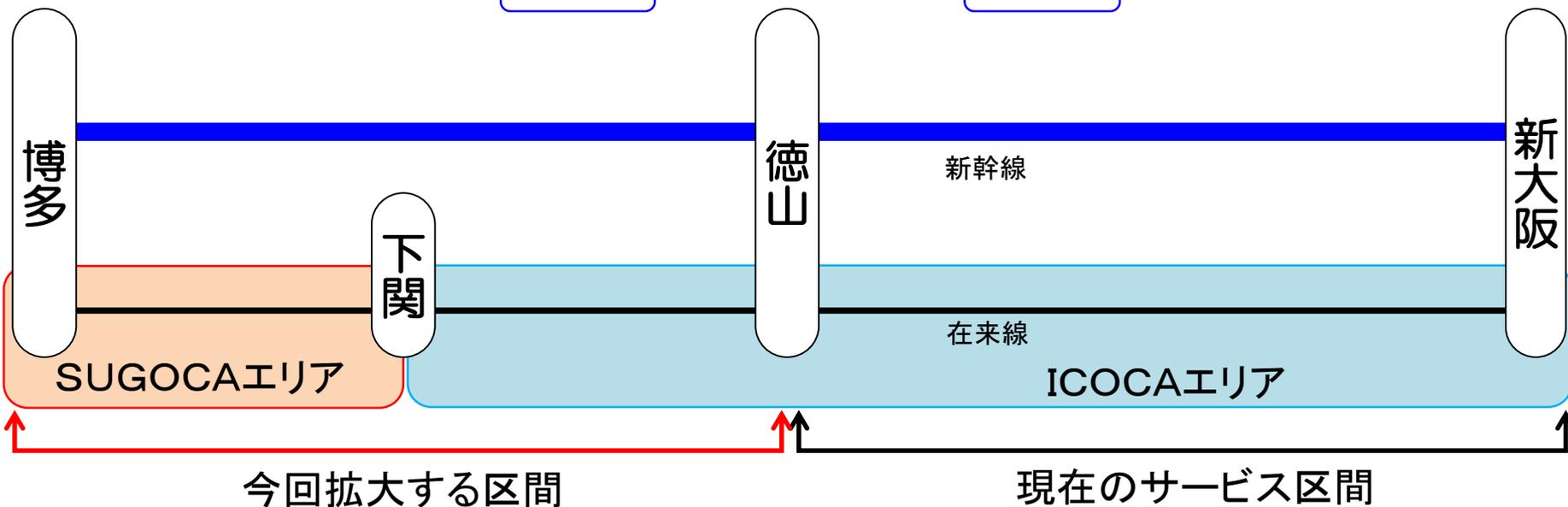


山陽新幹線



徳山

博多～徳山の
特急料金を
チャージ額から引き去り



●山陽新幹線を2駅以上含むSUGOCA、はやかけん等の定期券でもご利用になれます。（ただし、各カードの定期券が発売できる区間内に限ります）

●IC定期券と自由席特急券や新幹線自由席回数特急券（幹定回）等のきっぷとの併用はできません。幹定回等のきっぷをお持ちの場合は、すべて使い切ってからIC定期券をご利用ください。

別紙5

■「IC定期券による新幹線乗車サービス」の特急料金(おとな)

(単位:円)

	岡山														
新倉敷	870	新倉敷													
福山	990	870	福山												
新尾道	990	990	870	新尾道											
三原	990	990	870	870	三原										
東広島	2,530	2,530	990	990	870	東広島									
広島	2,530	2,530	2,530	990	990	870	広島								
新岩国	3,400	2,530	2,530	2,530	2,530	990	870	新岩国							
徳山	3,400	3,400	2,530	2,530	2,530	2,530	990	870	徳山						
新山口	-	3,400	3,400	3,400	3,400	2,530	2,530	990	870	新山口					
厚狭	-	-	3,400	3,400	3,400	2,530	2,530	2,530	990	870	厚狭				
新下関	-	-	-	3,400	3,400	3,400	2,530	2,530	2,530	990	870	新下関			
小倉	-	-	-	-	-	3,400	3,400	2,530	2,530	990	870	870	小倉		
博多	-	-	-	-	-	-	-	3,400	2,530	2,530	2,530	2,530	990	990	博多

■「IC定期券による新幹線乗車サービス」の特急料金(子ども)

(単位:円)

	岡山														
新倉敷	430	新倉敷													
福山	490	430	福山												
新尾道	490	490	430	新尾道											
三原	490	490	430	430	三原										
東広島	1,260	1,260	490	490	430	東広島									
広島	1,260	1,260	1,260	490	490	430	広島								
新岩国	1,700	1,260	1,260	1,260	1,260	490	430	新岩国							
徳山	1,700	1,700	1,260	1,260	1,260	1,260	490	430	徳山						
新山口	-	1,700	1,700	1,700	1,700	1,260	1,260	490	430	新山口					
厚狭	-	-	1,700	1,700	1,700	1,260	1,260	1,260	490	430	厚狭				
新下関	-	-	-	1,700	1,700	1,700	1,260	1,260	1,260	490	430	新下関			
小倉	-	-	-	-	-	1,700	1,700	1,260	1,260	490	430	430	小倉		
博多	-	-	-	-	-	-	-	1,700	1,260	1,260	1,260	1,260	490	490	博多

- ・定期券区間内に新幹線停車駅が2駅以上含まれる在来線IC定期券(一部を除く)で、その新幹線停車駅相互間で新幹線普通車自由席をご利用いただけます。
- ・特急料金は、新幹線降車駅の自動改札機で、IC定期券のチャージ額から減額します。
- ・定期券区間の条件を満たす他の交通系ICカード(SUGOCA定期券など)もご利用いただけます。
- ・上表の赤字の区間が、2023年4月1日から新たにご利用いただける区間です。
「在来線IC定期券による新幹線乗車サービス」は、上表の区間のほか東海道・山陽新幹線の全線をご利用いただけます。

別紙

(別紙6) ■ 発売を終了する区間

○「新幹線自由席回数特急券」(計11区間)

区間		発売終了日	
新岩国	～	新山口	2023年3月31日発売分をもって終了
徳山	～	新山口	
	～	厚狭	
	～	厚狭	
新山口	～	新下関	
	～	小倉	
厚狭	～	新下関	
	～	小倉	
新下関	～	小倉	
	～	博多	
小倉	～	博多	

《参考》

ICOCA とは

「ICOCA」は、鉄道でのご利用はもちろん、ICOCA 加盟店では ICOCA 電子マネーとして、お買い物の際にお支払いとしてご利用いただける便利な IC カードです。チャージをすることにより繰り返しご利用いただけるほか、全国の IC マークのある鉄道・バス・お店でもご利用いただけます。

ICOCA の種類

「ICOCA」は、きっぷの機能を IC カードにプラスしたカードです。チャージしておくことにより、改札機にタッチするだけで乗車区間の運賃を自動的に精算することができます。

1 枚 2,000 円（デポジット 500 円含む）で発売しています。

※一部の自動券売機では 1,000 円、3,000 円、5,000 円、10,000 円（デポジット 500 円含む）でも発売します。

※デポジット 500 円は IC カードを払戻しする際に返金します。

※チャージ残額を払戻しする際には手数料が必要です。



ICOCA：どなたでもご利用いただけます。
1 枚 2,000 円（デポジット 500 円含む）です。



こども ICOCA：小児用のカード。カード券面に記載されたお客様（記名人）ご本人に限り、12 歳となる年度の 3 月 31 日までご利用になれます。



SMART ICOCA：現金なしでチャージできるカード。お手持ちのクレジットカードでご利用できます。記名人ご本人に限りご利用になれます。

「ICOCA 定期券」は、定期券ときっぷの機能を併せ持ったカードです。チャージしておくことにより、定期券区間外でも改札機にタッチするだけで乗車区間の運賃を自動的に精算することができます。定期券区間から乗り越された場合や定期券区間外の駅から乗車され、定期券区間内の駅で下車される場合にも自動改札機で自動的に精算できます。（一部の場合を除く）



ICOCA 定期券



こども ICOCA 定期券



SMART ICOCA 定期券

(1) ICOCA 定期券は万一紛失しても再発行が可能です。チャージしていた金額も引継ぎ可能！

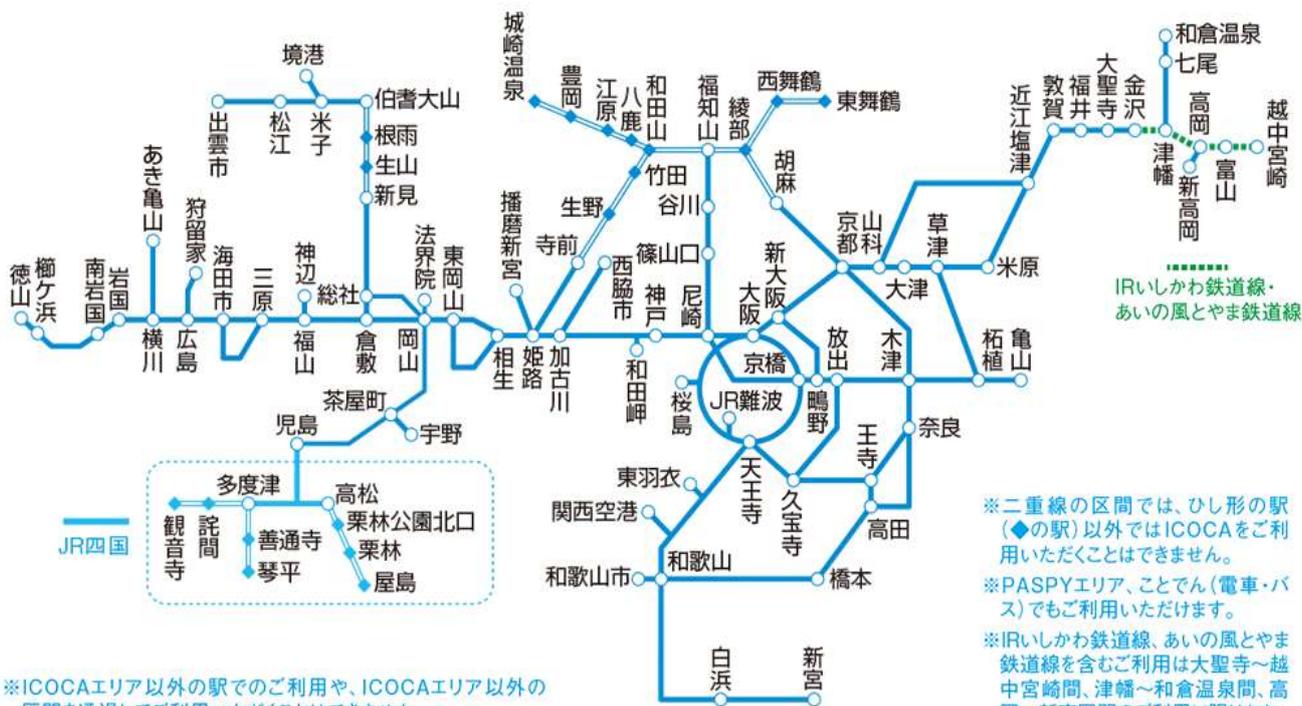
※再発行手数料 520 円と新しい ICOCA 定期券用のデポジット 500 円が現金で必要です。

(2) すでに磁気定期券をお持ちの場合も ICOCA 定期券へ変更可能です。

※デポジット 500 円を現金でお支払いいただきます。既にお持ちの ICOCA に磁気定期券の内容を搭載することもできます。その際にはデポジット 500 円は不要です。

記載の情報は 2022 年 12 月時点のものです。

JR西日本 ICOCA エリア (2022年12月時点)



※ICOCAエリア以外の駅でのご利用や、ICOCAエリア以外の区間を通過してご利用いただくことはできません。
 ※ICOCAエリアでは営業キロ200kmを越えてご利用いただくことはできません。(一部例外があります。)

※二重線の区間では、ひし形の駅(◆の駅)以外ではICOCAをご利用いただくことはできません。
 ※PASPYエリア、こどもでん(電車・バス)でもご利用いただけます。
 ※IRいしかわ鉄道線、あいの風とやま鉄道線を含むご利用は大聖寺～越中宮崎間、津幡～和倉温泉間、高岡～新高岡間のご利用に限ります。
 ※七尾～和倉温泉間の、のと鉄道の普通列車ではご利用になれません。